

4 住んでもらえば大きなメリット、しかし、貸し出せないのには複雑な事情も…。

空き家を貸し出せば、安定的な家賃収入につながり、建物の維持管理ができ老朽化を遅らせることができます。

また、空き家バンクに登録し、「売る」という選択肢もあります。

では、空き家をそのままにしておくのには何か理由があるのでしょうか。



建物の一部が傷んでたり、家財道具があっただけには住めそうにないかも…。どうしたらいいの？

✓ 住んでほしい補助金 (移住者向け住宅整備費補助金)

空き家バンクに登録してある物件を改修する場合、改修費を補助(一般:補助率 1/2、上限 100 万円、若年世帯:補助率 2/3、上限 150 万円)

✓ 断捨利補助金 (家財道具等処分費補助金)

空き家バンクに登録してある物件の家財道具を処分する場合、その費用を補助(補助率 10/10、上限 40 万円)

✓ たて・なおし補助金 (移住・定住促進住宅整備費補助金)

3年以内に移住したU・Iターン者や、若年世帯が住宅(実家含む)の新築、改築、購入を行う場合、その費用を補助(新築:補助率 1/2、上限 150 万円、中古:補助率 1/2、上限 100 万円)

※若年世帯とは、夫婦の両方あるいはいずれか一方が40歳未満、または、中学生以下の子を扶養する世帯をいいます。

しっかり管理できていれば問題ないんだと思うけど…自分が生まれ育った家が朽ち果てていくのはツライかも。

＜空き家バンク登録件数が伸びない理由＞

- ・今は特に困っていない」と先送りしている。
⇒空き家の所有者が遠方にいる、空き家であることに問題を感じていない、関心がない。
- ・家族や親族の同意が得られない。
- ・お盆や正月など、定期的に帰ってくる。
- ・貸し出したくても貸し出せない。
⇒仏壇や家財道具などがそのままになっている、修繕しないと住めない。
- ・(貸し出した場合に) 大家として入居者や、入居者と近隣住民とのトラブルが心配 など…。

5 空き家を活用させよう！ あるんです、さまざまなサポート

移住定住・空き家対策として、町では、移住者向け空き家整備費補助金や家財道具処分支援補助金などの支援を行っています。あなたが慣れ親しんだ家、このままにしておくより有効活用してみませんか。

Good!



実際に空き家も見てみて、いろんなタイプのお家があるんだと思った。お店を開きたい人や家族向けの家とか。

すぐには住めない空き家もあったりするけど、逆に言えば、リフォームしたり、自分の好きなようにDIYできるかもしれないってことでしょ？

私たちだけじゃなく、地域の人にももっと関心を持ってほしいと思う。だって自分のふるさとじゃん！私も日野町が好きだから…もっと良い場所になってほしいな。

6 とにかくご相談ください！ 全力でサポートします

町には、空き家の利活用や移住者の受け入れ態勢の強化などを図る、「日野町移住定住コーディネーター」がいます。

空き家に関する悩みごとや、移住定住に関することなど、気軽にご相談ください。

【問合せ先】役場企画政策課 担当 松原、移住定住コーディネーター 時任(電話 72-0332)

リニューアル
まで
待てない!

乗り遅れるな!最新情報はココでチェック

金持テラスひの NEWS

コナリコ

←おれ各

さくらホール
日野はここの奥。

現在、改修工事に
取り掛かっています



#1 12月上旬OPENめざし 鋭意工事中です。

8月1日にオープンした「さくらホール日野」に
続き、12月上旬のオープンをめざし、「賑わい・交
流ゾーン」と「オフィスゾーン」の改修工事と駐車
場整備工事が始まりました。工事期間中は、利用者
の皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協
力をお願いします。

なお、工事期間中でも「さくらホール日野」は利
用可能です。葬儀の際などには、駐車スペースを確
保しますので、ご安心ください。

【工事に関する問い合わせ】
役場企画政策課（電話 72-0332）



「さくらホール日野」は、コメリ横奥。工事期間
中も随時、葬儀の受付、相談を行っています

#2 地域を盛り上げるため がんばってます。

さくらホール日野スタッフの声

「ご家族の負担などを考えると、市部などにある葬祭施設
までの移動時間は大変ですよ。さくらホールでは、『ふる
さとで大切な人を思う気持ち』に寄り添っていきたくと考
えています。」

そう話すのは、「さくらホール日野」マネージャーの長谷
川美喜さん（三土）。8月にオープンしたばかりの「金持テ
ラスひの」セレモニーゾーンで、葬儀や法要などのほか、
葬儀相談なども行っています。

大切な人の旅立ちや別れはあってほしくはないもので
すが、その人をしのび、家族や友人たちと語り合える場所は
必要です。そうした場所で、地域のために頑張っている長
谷川さんをこれからも応援していきたいですね。

詳しくは…さくらホール日野（電話 72-6611）まで



こんにちはさくらホール日野です

気軽にご相談ください